様式3

事務局	体制の確認
+ 17/14	アナリンシン 10年の心

<u>事務局体制</u> 選択	事務局体制の確認
	グループ内に専任の担当者はいない
	グループ内に専任の担当者を配置している
選択	事務局の業務委託の確認
	グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
	外部の業者に <mark>部分的に</mark> 業務委託をしている
	外部の業者に <mark>全ての</mark> 業務を委託している
業者名	
	事務局の同一担当者が複数のグループを担当している
選択	グループのサポート体制
	設計申請等のサポートが出来る体制になっている
	施工に関するサポートが出来る体制になっている
	維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
	地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
	その他、グループ特有のサポート体制がある
 内容	
選択	グループ内の情報共有の方法
	グループ内で事業説明会を実施する
	SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
	メール・メーリングリストを使った情報発信
	ホームページ等Webを使った情報共有・発信(会員専用ページなど)
	TEL・FAXを使った情報共有・発信
<u>-</u>	その他
 内容	
選択	所属工務店の廃業等があった際の対応
	指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管
	グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
	グループ事務局にて維持管理を代行
	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
	第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
	グループ事務局として対応しない
	その他
内容	
	: ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	の仕様、品質に関する取組みについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
選択	主要構造部における地域材の推奨割合
	5 0 %未満 5 0 %以上
	80%以上
選択	グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組
選択	ジルーノの任も性能の向上で第三省による評価に関する取組 設計性能評価書を取得している
	建設性能評価書を取得している 建設性能評価書を取得している
	建設性能評価書を取得している 耐震等級3を取得している
	ZEHに取り組んでいる BELSに取り組んでいる
	BELSに取り組んでいる 低炭素住宅の認定を取得している
中容	その他
内容	

受付番号	054 グループ名称 信濃長期優良住宅研究会
選択	地域型住宅の生産体制に関する取組み
	地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	使用する地域材の在庫把握の仕組み
	指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
	その他
内容	
	: の維持管理に関する取組みについて
選択	住宅履歴情報の管理・活用について
	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)
	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
	その他
 内容	
選択	維持管理の実施に関する取組みについて
	グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う

	グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施
	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
	その他
 内容	
選択	グループ事務局での維持管理の対応について
	グループ事務局が施丁事業者に連絡して維持管理・点検を行う
	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
	維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない
	実施する研修、サポート体制に関する取組みについて
<u>フルフ</u> 選択	グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について
	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
	地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
	地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
<u> </u>	地域型住宅の維持管理に関連した研修会
	住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
	住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
	ひ正省エネルギーに関連した研修会
	顧客提案等の営業手法等に関する研修会
	工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)
	CCUS(建設キャリアアップシステム)に関連した研修会
	事業者向け現場見学会
	その他
 内容	
選択	グループ(事務局)の未経験工務店の割合
	未経験工務店は所属していない
	未経験工務店の所属が1/3未満
<u> </u>	未経験工務店が1/3以上

様式3

受付	番号	054	グループ名称	信濃長期優良住宅研究会
		=		
_	選択			験工務店に対するサポート体制
_		1 1 1 2 3 1 2 3 3 7 1	への優先サポートの実施	
_		地域型住宅の	補助活用マニュアル(引	『順書)の用意
_		各種認定取得	サービスの活用提案	
-		施工管理・施	工検査のサポート	
		営業支援(提案書作成・営業同行)	
-		事務局によ	る交付申請書類作成支援	豆
-		事務局によ	る実績報告書類作成支援	豆
_		特にサポー	トは行っていない	
_		その他		
	内容			
地域	型住宅	の地域社会との	D連携や継承についての	確認
	選択		地域型住宅として	地域社会との連携・継承等について
-		地域の伝統	的なデザインの継承を意	意識している
-		地域の街並	みの継承を意識して対応	<u></u> 5する
-		地域の住ま	い方の継承を意識して対	対応する
		地域型住宅	に和の住まいの要素を耳	り入れた対応を行う
災害	時等へ	の対応について	この確認	
	選択		災害発生	時・発生後の対応について
_		特に取り決	めしていることは無い	
-		取組みを行	っている	
		_		
_	※ 災害	害発生時の国土	:交通省よりの情報提供(D受け取りについて

■ 情報提供を受る

様式3

グループの取組み等PRポイントについて

流通業者が代表、設計事務所が事務局という本グループの特性を活かし長期優良住宅普及促進の為技術・申請等について相談出来る工務店向けの窓口と、長期優良住宅のメリット・ローン金利優遇制度・税制優遇制度等を相談出来る施主様向けの窓口を事務局に設ける。

全棟許容応力度構造計算を用い、耐震等級2以上での設計施工を行う。長期優良住宅認定基準をベースに安価で高性能の素材をグループ内で共有し提案していく。グループ事務局主催で各種研修会の開催や個別対応を行い、建築業界の最新の情報や市場動向をいち早く会員工務店に伝えることで知識と技術の向上を図る取り組みを行っています。また、工務店向けに各種計算・申請サポート

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

建物のエネルギー性能を明確化・省エネ化を図る。

トイレ、浴室、階段に手すりを設置し、主要な居室、トイレ、浴室はバリアフリーとする。 内装下地は、シックハウス対策の為、ホルムアルデヒド吸収分解する製品の使用を推奨する。 地盤調査を実施し、地質に応じた地盤改良・基礎の設計をする。

地域の防災・減災に資するとともCO2排出削減に貢献する。

当グループは、家づくりを通じて、地域産業を人を大切にして社会に貢献できるグループを目指しております。

地域型住宅における地域材の活用について

地域材を過半以上使用して地域材は変形、収縮の少ない乾燥材として、強度等級がはっきり分かる 集成材を使用する事とする。

引き渡し後の維持管理について

指定期間(1年、2年、5年、10年、15年、20年、25年、30年)の点検の実施をアラームメールに て送信し、維持保全計画書に基付き点検する。 管理方法は、第三者機関が運営する住宅履歴情報 蓄積サービスの利用を推奨する。

消費者相談窓口の有・無と対消費者に対する対応内容

■ 消費者相談窓口がある

F:交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか?

(1) -6:モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか?

134 15		
様式ら	モデルプラン	

その他

その他

10

(2) 評価委員会による評価

その他

(2)-2:現在の運用をお答えください

(2)-1:導入する省エネ手法をお答えください

空気集熱式太陽熱利用システム

実際の物件に導入している

グループ事務局が実施

グループ事務局が実施

グループ名称		信湯	農長期優良住宅研	究会	
R3採択グループ番号	10	-	0166	-	0297

外注(外部事業者に依頼)

	相宁する	A ch TT+5	从中亚均	エネルギ	一削減率		主な省エネルギー手法				
No 地域 (1	想定する 地域区分 (1~8)	熱貫流率 (UA値)	全体 R(%)	太陽光発電を除く RO(%)	太陽光発電	太陽光発電 容量 (kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱 利用システム	コージェネレーション	既定の評価に含まれないもの(記述	
1	3	0.5	151	28		10.1					
2	4	0.5	162	30		10.1					
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
learlyZEHのモデルプラン計算結果 段問(3).でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1: エネルギー削減率		た場合は、必ず1つ以	以上入力してください 主な省エネルギー手法								
No			エネルギ	一削減率			主な省エネ	ルギー手法			
No	想定する 地域区分 (1~8)	外皮平均· 熱貫流率 (UA値)	エネルギ 全体 R(%)	一削減率 太陽光発電を除く R0(%)	太陽光発電	太陽光発電 容量(kW)	主な省エネル	ルギー手法 空気集熱式太陽熱 利用システム	コージェネレーション	既定の評価に含まれないもの(記述)	
No	想定する 地域区分 (1~8)	外皮平均 熱貫流率 (UA値)		太陽光発電を除く	太陽光発電	太陽光発電 容量		空気集熱式太陽熱	コージェネレーション	既定の評価に含まれないもの(記述)	
	想定する 地域区分 (1~8)	外皮平均 熱貫流率 (UA値)		太陽光発電を除く	太陽光発電	太陽光発電 容量		空気集熱式太陽熱	コージェネレーション	既定の評価に含まれないもの(記述)	
1	想定する地域区分(1~8)	外皮平均, 熱貫流率 (UA値)		太陽光発電を除く	太陽光発電	太陽光発電 容量		空気集熱式太陽熱	コージェネレーション	既定の評価に含まれないもの(記述)	
1 2	想定する地域区分(1~8)	外皮平均 熱貫流率 (UA値)		太陽光発電を除く	太陽光発電	太陽光発電 容量		空気集熱式太陽熱	コージェネレーション	既定の評価に含まれないもの(記述)	
1 2 3	想定する地域区分(1~8)	外皮平均 熱貫流率 (UA値)		太陽光発電を除く	太陽光発電	太陽光発電 容量		空気集熱式太陽熱	コージェネレーション	既定の評価に含まれないもの(記述)	
1 2 3 4	想定する地域区分(1~8)	外皮平均 熱貫流率 (UA値)		太陽光発電を除く	太陽光発電	太陽光発電 容量		空気集熱式太陽熱	コージェネレーション	既定の評価に含まれないもの(記述	
1 2 3 4 5	想定する地域区分(1~8)	外皮平均 熱貫流率 (UA値)		太陽光発電を除く	太陽光発電	太陽光発電 容量		空気集熱式太陽熱	コージェネレーション	既定の評価に含まれないもの(記述	
1 2 3 4 5	想定する 地域区分 (1~8)	外皮平均 熱貫流率 (UA値)		太陽光発電を除く	太陽光発電	太陽光発電 容量		空気集熱式太陽熱	コージェネレーション	既定の評価に含まれないもの(記述	

選択項目

選択項目

実際の物件に導入していない

(評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

地熱利用

選択項目

選択項目

申請事業者(施工事業者)にて実施

□ 外注(外部事業者に依頼)